

スポンサーセミナーのご案内

日時 15日(金) 15:00～17:00

[S15] 日本医療研究開発機構

会場 F203-204

タイムテーブル

15:00

開会挨拶

15:05



招待講演(録画 英語 通訳付き)

パヴェル・カバット

国際HFSP機構事務局長

From human frontier science towards
health care as a global sustainability industry

15:30

パネルディスカッション

15:35



三島良直

AMED理事
国際HFSP機構理事

AMEDの目指すところとHFSPの意義
～異分野融合・国際連携の本質

15:45



長田重一

大阪大学
先端科学フロンティア研究センター 客員教授
国際HFSP機構理事

基礎研究の醍醐味

15:55



難波啓一

大阪大学
大学院生命機能研究科 特任教授
2013年 HFSP研究 Grant 獲得

先端的異分野研究の融合で挑む
ナノ生命科学のフロンティア

16:05



齊藤博英

京都大学
IPS細胞研究所 副所長 教授
2014年 HFSP研究 Grant 獲得

国際研究で加速する
次世代RNAテクノロジー

16:15



増永太郎

アステラス製薬株式会社
創薬アクセラレーター 部門長

科学の価値を
患者さんの価値に変える

16:25



久保庭 均

中外製薬株式会社 顧問
バイオインダストリー協会 運営会議議長
HFSP国内連絡委員会分科会委員

創薬力と基礎研究

16:35

ディスカッション

(モデレータ: AMED 三島理事)

詳細はWEBからも
ご確認いただけます



社会変革の源流と ヒューマン・フロンティア・ サイエンス・プログラム

ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム(HFSP)は、科学を変革する研究と、それを実現する研究者を支援する、世界でも数少ない研究助成事業です。AMEDは、基礎研究の基盤となるトランスフォーメーティブな科学を生み出す研究者の育成に邁って活動を展開しています。社会の変革は、一人の科学者の研究から始まり、多くのステークホルダーの協働によって起こります。とりわけ、これからは、国家に代わって企業がその役割を担うことが期待されています。今回のセミナーでは、これからの日本が、社会の変革、医療の変革をどう実現していくのか、科学研究の根本まで遡って、大学や企業の皆様と一緒に考えていきたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

社会変革の源流を ヒューマン・フロンティア・ サイエンス・プログラム に求める



コロナ禍や地球温暖化は、社会を変革する力(トランスフォーマティブ)を常に備えておくことの重要性を私たちに目覚めさせた。社会変革は、常に、技術だけではなく、それを利用する生活スタイルが社会に実装されて初めて実現され得る。かつてウォークマンが音楽を戸外に広げ、そしてスマートフォンが世界中の人と情報を身近に引き寄せたように。

医療の世界も例外ではない。ダウドナ、シャルパンティエ両博士のゲノム編集技術は、沈滞していた遺伝子治療や細胞治療の実現に期待を持たせ、これまでに顧みられなかった難病の治療という、医療の変革がいま進みつつある。

このような変革の力を、われわれはどこに求めればよいのか。その源がサイエンスであることは、言を俟たない。

日本医療研究開発機構(AMED)は、基礎から実用化まで一貫した医療研究開発を行う国立研究開発法人として2015年に設立され、研究成果を早く患者の皆様に届けることを使命として活動し、今年7年目を迎えた。6年目からの第2期では、三島良直 理事長のリーダーシップの下、いま日本にある優れた研究シーズをいち早く医療として実現するのみにならず、医療を変革する力を持つ、トップサイエンティストの育成にも注力している。

ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム(HFSP)は、科学を変革する研究と、それを実現する研究者を支援する、世界でも数少ない研究助成事業です。AMEDは、基礎研究の基盤となるトランスフォーマティブな科学を生み出す研究者の育成に邁って活動を展開していきます。



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

<https://www.amed.go.jp/>

